

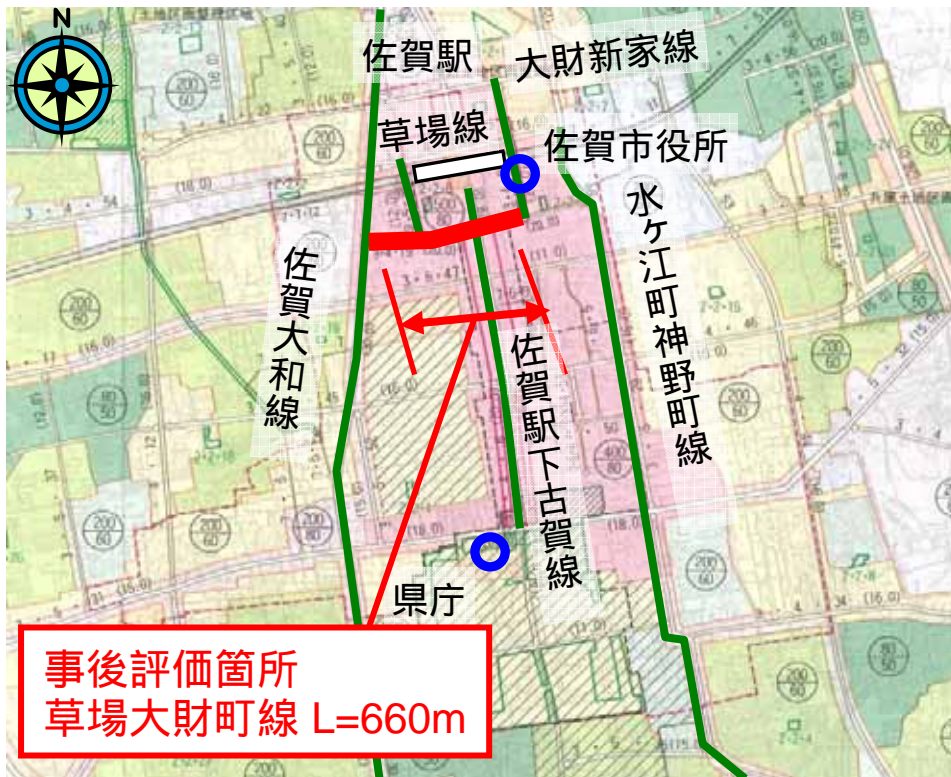


事後評価説明資料 草場大財町線 街路整備事業

平成22年2月
県土づくり本部 まちづくり推進課

都市計画道路 草場大財町線 街路整備事業概要

位置図



事業概要

事業箇所：草場大財町線

事業期間：H6～H15年

事業費：約42.1億円

道路拡幅：L = 660m

W = 20.0m

佐賀市中心市街地である、駅南商業地区を東西に横断する幹線街路。

整備前の状況

- ・歩道はあるが、片側のみで幅員が狭いため、歩行者・自転車ともに通行しづらい状況にあった。
- ・右折車線が正規に確保されず、円滑な交通が阻害されていた。

整備前の状況



歩道が狭い

右折車線が正規に確保されていないため、渋滞が発生。

事業の効果

安全の確保

両側歩道の整備、視覚的な歩道・自転車道の分離等により、歩行者・自転車の安全が確保された。

円滑な交通の確保

車道拡幅、右折レーン、停車帯の設置により、スムーズな交通を実現



事業の効果

新しい街区の形成

街路整備を行った後、沿道にマンションや商業施設が新たに立地し、新しい街区が形成された。



豊かな都市環境、新しい街区の形成

事業の効果

新しい街区の形成

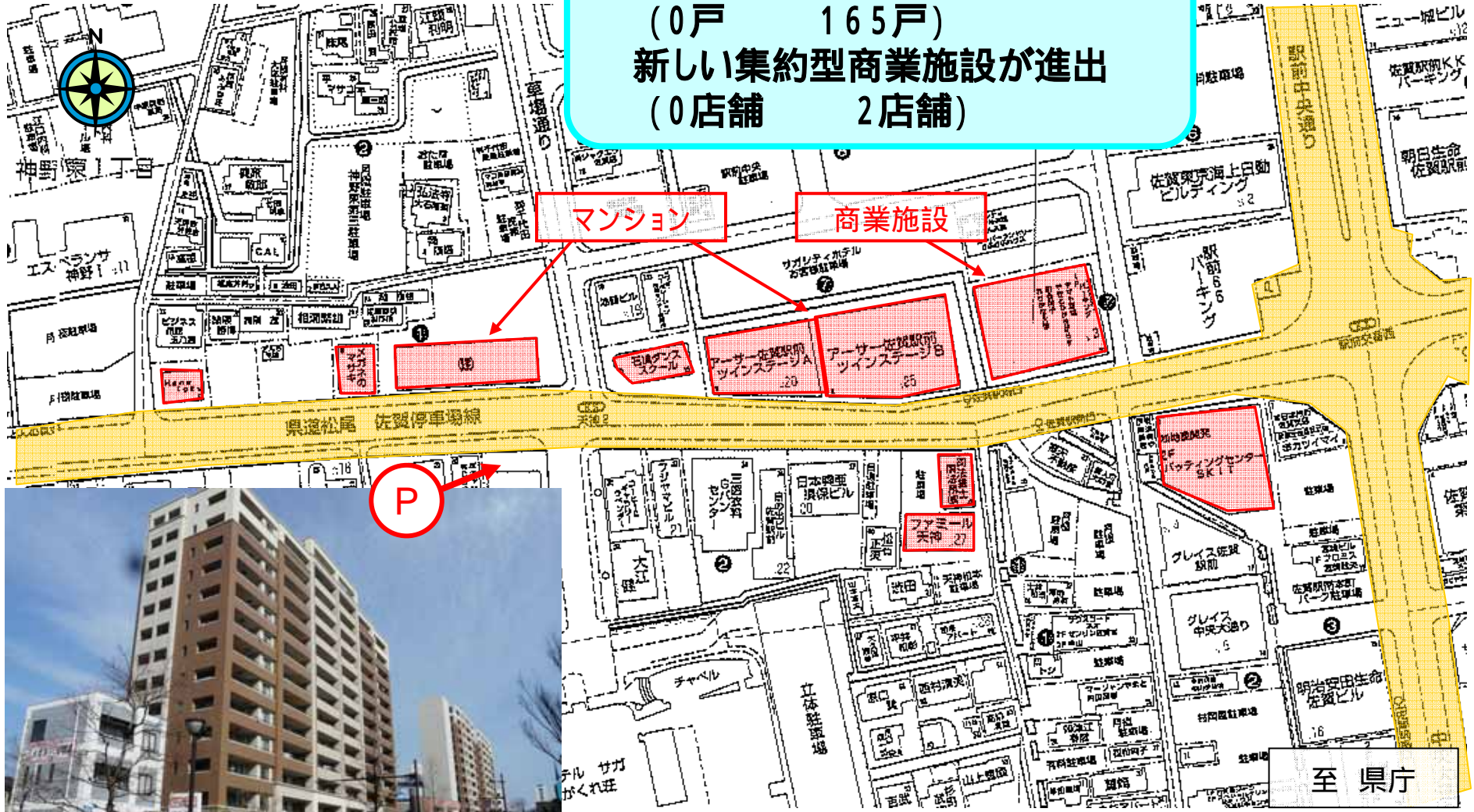
新しいマンションが2棟進出

(0戸 165戸)

新しい集約型商業施設が進出

(0店舗 2店舗)

至 佐賀駅



至 県庁

県民の意見

- ・広い歩道が確保され、以前に比べ歩行者・自転車の通行が安全にできるようになった。
- ・正規の車道確保及び、停車帯の設置により、自動車の利用が便利になった。

地域住民との関わり

- ・毎年10月下旬より、佐賀市シンボルロード(中央大通り・唐人町通り)で開催されるライトファンタジーの時期に合わせて、周辺街路である本路線も街路樹の剪定を行っている。

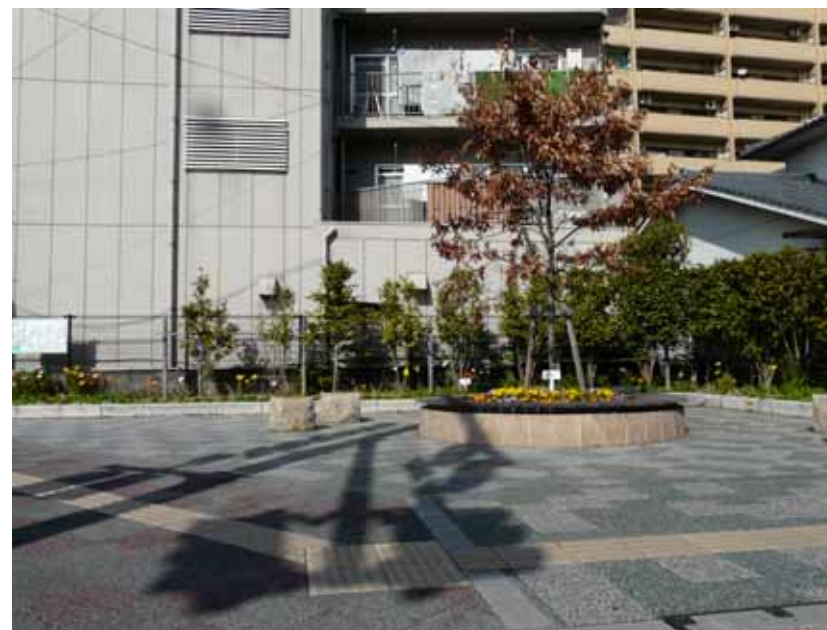


地域住民との関わり

・本路線と中央大通りとの交差部には、まちかど広場があるが、花などは、市民のボランティアで管理されている。



・佐賀大和線との交差点にポケットパークがあるが、樹は県管理としているが、周りの花は地域のボランティアで管理されている。



今後の課題と新規、継続中事業への反映

今後の課題

- ・維持管理に関して周辺住民を巻き込んだ県民協働への取り組み

新規、継続中事業への反映

- ・街路事業を新規に取り組む際、沿道住民と維持管理まで含めて道路整備計画を立案する。
- ・自転車交通が多く、十分な歩道幅員が確保できる場合は、本路線のように視覚的な歩道と自転車道の分離を行い、歩行者と自転車の安全確保を図る。